

事業名	実施事項	実施内容
1 調査企画 事業	情報の収集及び分析	○ 過去数年分の水難事故発生状況を収集した。収集した情報を一覧化し、分析した。
	専門部会活動の推進	○ 那覇地区水難事故防止推進協議会へ参加し、マリッジー関連の事故防止について安全対策情報を提供した。
	OMSB ホームページの内容充実	○ OMSB ニュース第 196 号を発行し、掲載した。 ○ 沖縄県観光事業者支援事業等の情報を掲載し、マリッジー事業者へも活用を促した。
2 受託事業	水難救助員及びガイドダイバー等講習事業	○ 2/24-25 オンライン開催。544 名参加。 3/16 追加開催 20 名参加。 ○ 公安委員会より、「水難救助員及びガイドダイバー等に対する海洋トレーニング講習」を受託し、3/4・12・19 に沖縄本島地区、3/5 宮古島地区、3/8 に石垣島地区で海洋実技トレーニング講習会を行った。
	優良事業所 審査事業	○ 「沖縄県水難事故の防止及び遊泳者等の安全の確保等に関する条例施行規則」第 36 条の指定に基づく「安全対策基準の審査」を公安委員会の委託を受け実施した。 各団体等へマル優業者の活用及び安全対策優良業者ステッカーの掲示を推奨した。 《審査件数：53 件》
	海域調査事業	○ 2/18、19 で恩納村在「通称：アポガマ」を調査済。海域 MAP を制作し、関係機関へ送付した。
3 広報啓発事業	広報啓発活動	○ OMSB ニュース第 196 号を発行し、水難事故防止広報や、注意喚起の広報啓発活動を行った。
	効果的な広報活動	○ JTB 沖縄「マリッジー魅力向上促進事業」の事業者向けセミナーの 1 コマを担当し、リスクマネジメント・安全対策等について講話を行った ・ R 4 年 11 月 16 日（水）18 時～20 時 講話名：事業者のリスクマネジメントとしての安全対策、訴訟事例、手法
	海域等利用者に対する安全対策情報の提供	

事業名	実施事項	実施内容
4 安全対策事業	海域レジャー提供者に対する安全対策情報の提供	○ オンラインセミナーでの講話 ・ R4年11月16日（水）18時～20時 講話名：事業者のリスクマネジメントとしての安全対策、訴訟事例、手法
	スノーケリングインストラクター等認定事業の実施	○ 認定数（4月～3月） スノーキングガイド 165名 （事務局での認定は40名）
	安全対策優良業者指定制度の普及、推進	○ 各団体、事業者等へマル優業者指定制度の活用を推奨。
	スノーキング安全マニュアル、マル優ステッカーの販売	○ マル優業者へ、「安全対策優良業者ステッカー」の活用を推奨した。マグネットタイプのステッカーを制作した。 ○ 新たなスノーキング安全マニュアルの制作した。35000部製作。県警察各署へ販売・配布。
5 健全育成活動事業	沖縄県マリノレジャー事故防止事業	○ 県民及び観光客に対する事故防止事業として、（株）オリエンタルコンサルタンツから協力要請を受け、本財団で有している情報（過去の事故状況、海域調査データ等）を提供した。事業者向けの説明会を沖縄本島北部、中南部、宮古島、石垣島で実施した。
	沖縄県マリノレジャー魅力向上事業	○ 県内マリノレジャー事業者や旅行社を対象としてセミナー事業を JTB 沖縄が県より受託している。セミナー講師として ・ R4年11月16日（水）18時～20時 講話名：事業者のリスクマネジメントとしての安全対策、訴訟事例、手法について講話を行った。
6 収益事業の実施	水難救助員認定講習事業	○ 水難救助員を新たに195名認定した。事務局開催は51名、うち49名の認定をした。